



四国に精通した技術者の育成を目的に、 四国地域での実績を評価する試行業務を行います。

【概要】

四国地方整備局では、「建設コンサルタント業務等におけるプロポーザル方式及び総合評価落札方式の運用ガイドライン」(平成27年3月10日一部改訂)に基づき、調査・設計等業務の発注を行っているところです。

国土交通省では、インフラが適切に維持管理されるよう、施設の老朽化対策に取り組んでいます。施設の維持管理は喫緊の課題であり、当初設計の段階から、四国地域の特徴を踏まえた上で、将来のメンテナンスを考慮した設計を行うことが重要です。

今回、徳島河川国道事務所において、徳島県南部地域の国道55号桑野道路の阿南市内原地区で計画される橋梁の設計業務で、四国地方整備局発注の業務成績を評価することで、四国での実績が優れた企業及び技術者を高く評価し、四国に精通した技術者の育成を図る試行業務を行います

【評価方法】

企業および技術評価について、四国地方整備局発注業務の実績で評価を行います。

- 同種・類似実績： 四国地方整備局発注業務の同種実績を加え優位に評価
- 業務成績： 四国地方整備局発注業務の成績を評価
- 表彰実績： 四国地方整備局の表彰実績を評価

【試行業務】

下記の業務において、試行を予定しております。

なお、発注に際して、業務名称の変更及び試行の中止を行う場合があります。

- 平成27年度 内原高架橋詳細設計業務

<問合せ先> 国土交通省 四国地方整備局 TEL:(087)851-8061

技術開発調整官 嘉田 功 (内線3120)

技術管理課長 泉川 暢宏 (内線3311)

○技術管理課長補佐 青木 研 (内線3313)

※○：主たる問い合わせ先

- 国土交通省では、インフラが適切に維持管理されよう、施設の老朽化対策に取り組んでいる。
- 施設の維持管理は喫緊な課題であり、当初設計の段階から、四国地域の特徴を踏まえた上で、将来のメンテナンスを考慮した設計を行うことが重要である。
- 四国の現状を踏まえ、四国地域での実績が優れた企業及び技術者を高く評価し、四国に精通した技術者の育成を図る試行業務を行う。

【試行対象】

下記の業務において、試行を予定。

- 平成27年度 内原高架橋詳細設計業務
 - 設計箇所：徳島県阿南市内原地区
 - 橋梁諸元：橋長370m、上部工形式：鋼8径間連続鈹桁橋
 - 発注方式：簡易公募型プロポーザル方式
 - 公示予定：平成27年9月上旬

【試行内容】

企業および技術評価について、四国地方整備局発注業務の実績で評価を行う。

- ・同種・類似実績：四国地方整備局発注の同種実績を優位に評価。
- ・業務成績：四国地方整備局発注業務の成績のみを評価。
- ・表彰実績：四国地方整備局の表彰実績のみを評価。

試行概要

○設計業務を対象に四国地方整備局発注業務での実績を評価する。

企業および技術評価について、四国地方整備局発注業務の実績で評価を行う

- ・同種・類似実績： 四国地整の同種実績を加え優位に評価。
- ・業務成績： 四国地整発注業務のみを評価。
- ・表彰実績： 四国地方整備局の表彰実績のみを評価。

〔従来〕

同種・類似	A評価:同種	5点
	B評価:類似	3点
成績評価配点	国土交通省及び沖縄総合完了業務平均点で評価	
	A評価 : 78点以上	30点(100%)
	A'評価 : 76-78点	23点(75%)
	B評価 : 74-76点	15点(50%)
	B'評価 : 72-74点	11点(35%)
	B''評価 : 70-72点	7点(25%)
	B'''評価:68-70点	3点(10%)
表彰	A評価:四国地整局長	5点
	A'評価:四国地整事務所長	3点
	B評価:四国地整外局長&事務所長	2点
	B'評価:土木学会四国支部	2点



〔試行〕

同種・類似	A評価:四国同種	7点
	A'評価:四国外同種	5点
	B評価:類似	3点
成績評価配点	四国地整完了業務平均点で評価	
	Top25点の74-78点を1点間隔	
	A評価 : 78点以上	25点(100%)
	A'評価 : 77-78点	22点(88%)
	A''評価 : 76-77点	19点(75%)
	A'''評価 : 75-76点	16点(63%)
	B評価 : 74-75点	13点(50%)
	B'評価 : 72-74点	9点(35%)
	B''評価 : 70-72点	6点(25%)
	B'''評価:68-70点	3点(10%)
表彰	A評価:四国地整局長	8
	A'評価:四国地整事務所長	4
	B評価:土木学会四国支部	2

2点移動で四国地整同種業務を評価

3点移動